

たなか 慶の黒絵本シリーズ(ちょいコワ)

# ひとくいばな

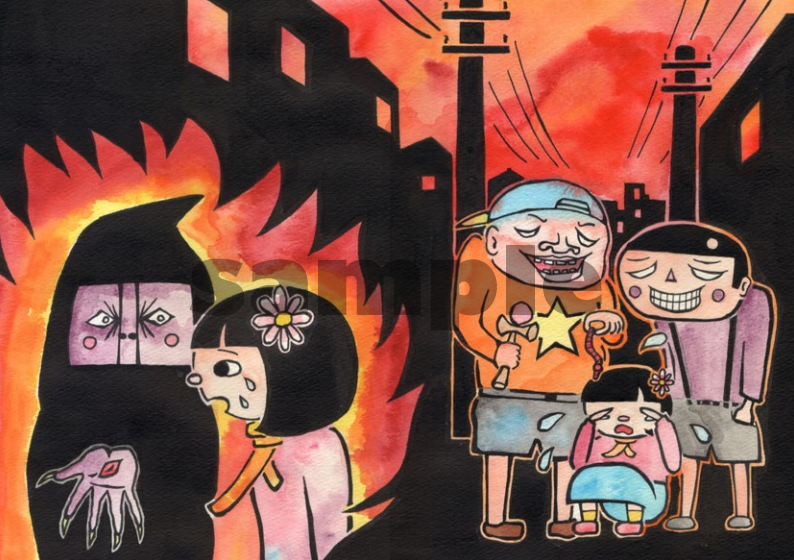


ぶん  
え  
文・絵  
たなか  
慶

ひとくいばな



ぶん え けい  
文・絵 たなか 慶



ちいさくて おとなしい みかこは、いつもいじめっこたちに、いじめられていました。

そんなあるひ…。くろいふくの おばあさんが、やってきて、いました。

「わたしは うらないし、なんでもわかるのよ。あなた、いつも いじめられているわね。  
このたねで、あなたのともだちを、そだててみない？」

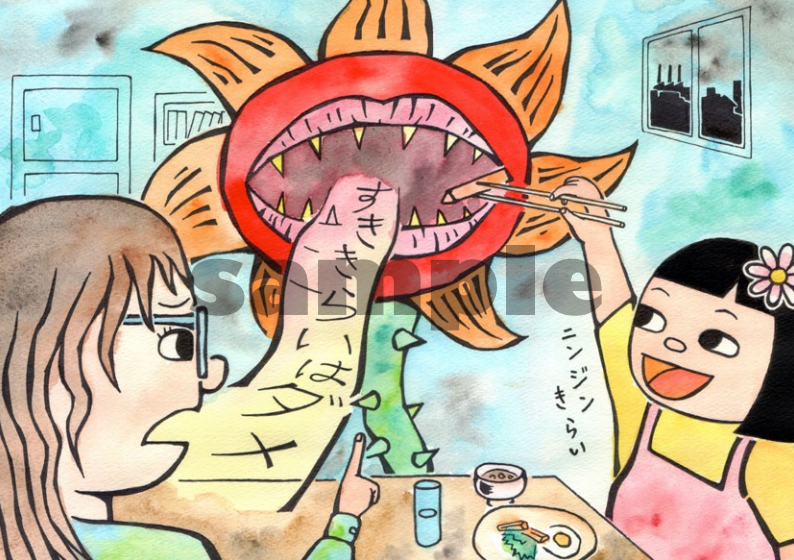


「このたねを そだてると、あかい おおきな はながさくの。  
そのはなには、おくちがあって、あなたが きらい といったものを、  
なんでも たべてくれるの。たくさん おみずをあげて、そだててね。」  
おばあさんは、いいました。

「おみずをあげればいいのね。あげてはいけないものは あるの？」  
みかこは、ききました。

「そうねえ… なみだはだめよ。このはなは、つよいはなだから、  
なきむしはきらいなの。」うらないしは、こたえました。

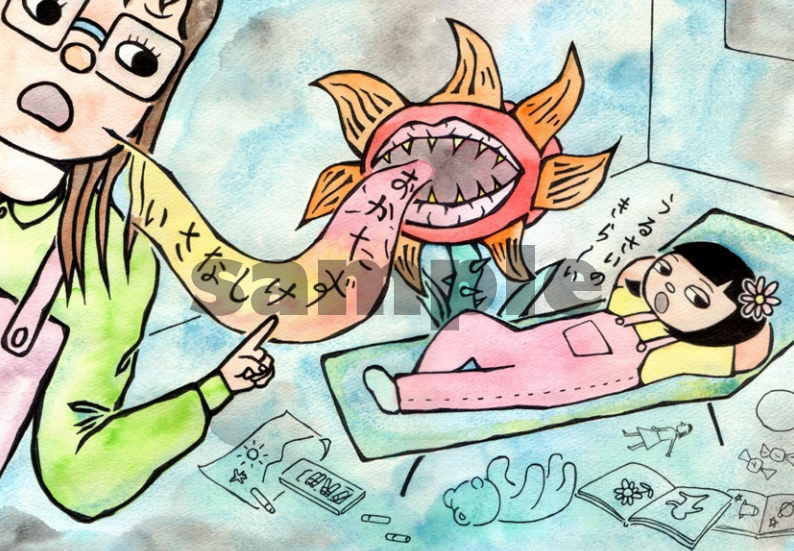
「わかった。わたし、もうなかないわ。」みかこは、いいました。



なににちか、みずをあげてそだてたら、ほんとうにおおきなくちのはなが、さきました。

そして、みかこがきれいといったものを、このはなが、ぜんぶたべてくれました。すききらいばかりするみかこを、おかあさんはしかりました。すると、そのはなは、おおきなくちで、おかあさんのこえまで、すいこんでしまいました。





きれいなものは、なんでも たべてもらえるみかこは、  
だんだん、わがままになっていきました。

おへやをかたづけなくなったり、  
おかあさんのいうことを、きかなくなっていました。



あるひ、いじめっこの ケンダマとジュウエンのふたりが、  
やってきて、いいました。

「おい、なんだ、その きみわるいはな、おれたちが、びりびりに  
ひきさいてやる。」

「やめてよ、このはなは、わたしのともだちよ。  
らんぼうばかりする あなたたちなんて、だいきらい。」  
みかこは、いいました。



すると、なんと、はなは、いじめっこたちを、たべはじめたのです。  
おおきなくちで、あっというまに、ふたりをたべてしまったのです。

そうです、はなは、みかこが「きれい」といったものは、ぜんぶたべてしまうのです。



しかえししてやる

ママきらい

いじめっこたちが、たべられるところを　みた　みかこは、  
おどろくどころか、とても、おそろしいことを、おもいつきました。

いままで、みかこをいじめたり、しかったひとたちに、  
しかえししようと、おもったのです。  
まず、みかこを　いつも　しかっている　おかあさんを「きらい」といって、  
はなに　たべさせました。





キライ  
キライ  
みんな  
キライ

それから、みかこをしかったり、おこったりした、がっこうのせんせい、  
きんじょのおじさんおばさん、そして、みかこをほえたいぬまで、たべさせました。

もう、みかこのいきおいは、とまりません。まちじゅうが、たべられてしまいました。  
そして、はなは、やまのようにおおくなりました。



めちゃくちゃになった まちをみて、みかこは きがつけました。

たいへんなことを、してしまった。

そして、みかこは、おもわずいってしまったのです。

「どうしよう、わたしの ばかばか。わたしなんて、だいきらい。」

そうです、みかこが きらいといったものは、みんな たべられてしまうのです。

みかこは、はなに ばかりと たべられてしまったのです。

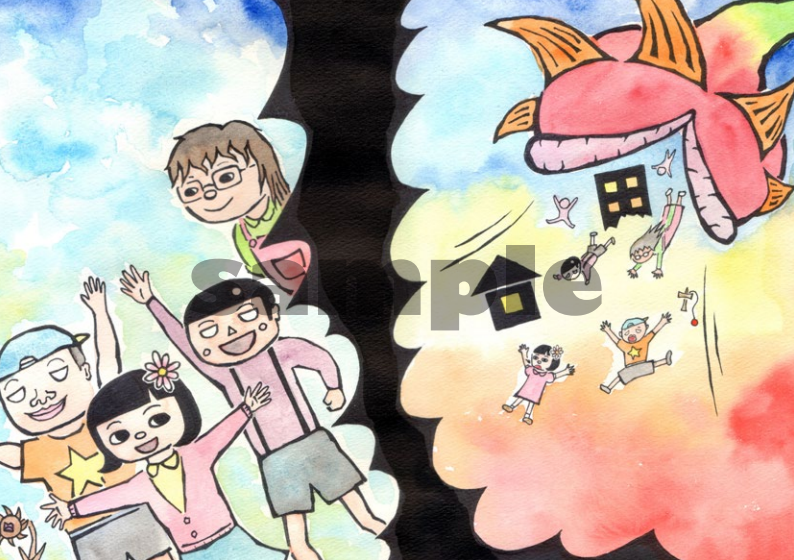


はなのなかでは、おかあさん、いじめっこたちがいて、くるしんだり、おこったりしていました。

それをみたみかこは、どうすることもできず、かなしくなって、ないてしまいました。

「みんなごめんね。わたし、ほんとうにわるかったわ。でも、どうしたらよいかわからないの。」

たくさんの なみだが ながれて、はなの おなかのなかに、しみこんでいきました。



するとはなは、きゅうにくるしがつて、みんなをはきだしたのです。

そうです、はなは、なみだがきらいだったのです。

それから、はなは、ちいさくなって、かれてしまいました。

いじめっこたちは、みかこにあやまりました。

そして、みかこも、いじめっこたちを、はなにたべさせたことを、あやまりました。

そして、みんななかよく、いっしょにあそべるようになったのでした。



# ひとくいばな

2018年1月30日 初版発行

文・絵 たなか慶

印刷・製本・発行 石田製本株式会社

〒063-0836 北海道札幌市西区発寒16条14丁目3-31  
TEL 011-676-4520  
<http://i-bb.co.jp/>

©2018 Kei Tanaka / Ishida Bookbinding

※本書の無断複製（コピー、スキャン、デジタル化等）並びに無断複製物の譲渡及び配信は、著作権法上での例外を除き禁じられています。  
また、本書を代行業者などの第三者に依頼して複製する行為は、たとえ個人や家庭内での利用であっても一切認められておりません。  
落丁・乱丁はお取り替えいたしますので、弊社までご連絡ください。

ISBN978-4-909377-28-9

石田製本の直販サイト「いしだえほん」にて、  
シリアスな物からシュールな物まで、楽しい絵本が続々発売中です！  
<http://p-books.jp/ehon/>

## 著者DATA

たなか慶(たなかけい)

1974年 東京都 東久留米市 下里 出身

血液型 O 型 ふたご座

好きな食べ物：やきとり(やきトン)

好きな酒：白ホッピー割り

趣味：料理(酒のつまみ作り)

特技：手相占い タロット占い

少林寺拳法(二段)

1997年 獨協大学経済学部経営学科卒業、その後、税理士事務所に入社。

2000年 税理士事務所に勤務しながら、パンタンキャリアスクール イラストレーション科とMacデザイン科を卒業 税理士事務所を退職し、その後デザイン事務所に入社。

2001年 雑誌、NIFTY「SUPER INTERNET」にイラストを掲載。以降、雑誌や教材などでイラストの仕事をする。

2003年 アーティスト集団FACE のリーダーに就任。東京芸術劇場や、銀座煉瓦画廊にて、数々のグループ展を開催。

2007年 新風舎出版賞で奨励賞受賞。

2012年 FACE のリーダーを辞任。

現在、東京都渋谷区恵比寿にある、田中金物店に勤務しながら、作品を制作しています。

ISBN978-4-909377-28-9  
C8771 ¥1200E

定価：本体1,200円+税



9784909377289



1928771012000



Sample